

令和 2 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	32
--------	----

担当課	産業振興課		担当課長	久芳 義則		
事業担当者	笠井 駿		一次評価者	阿部 桂介		
事業区分	継続事業		事務事業評価の履歴	有		
事務事業名	農業施設整備事業					
予算科目	6 款 1 項 4 目					
予算事業名	農業施設整備事業費					
総合計画での位置づけ (施策名)	農業の恵みを守り、高める					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	食料・農業・農村基本法、農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律					
事業の対象	町内農業用水路、井堰、水門等の維持管理業務					
事業の目的	農業作物生産能力維持向上のため、町内農業用水路、井堰、水門等の維持管理業務を目的とする。					
実施期間	開始年度	平成	25	年度から		
	終了年度	令和		年度まで		
事業の内容	施設の維持管理					
目的達成の指標 (成果指標)	農業土木修繕竣工率					
	区分年度	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4年度
	目標	%	100	100	100	100
	実績	%	100	100		
指標設定の考え方	農業施設の整備を計画的に施工し、竣工できれば100とする。施設整備を行なうことで営農状況が改善し、田園環境の維持にも貢献するため。					
計画時の懸案事項	水稲作付時期の取水時に水路の破損、水門の作動不具合等が発覚し、対応を求められることが多く、工期が極端に短いため、応急対応した後、農閑期に本質的な改善をしなければならないことが多く、効率が悪い。					
計画時の懸案事項への対応	農閑期に農区や水利委員に水路等の点検を依頼し、破損・不具合がある箇所については、早期に補修要望を上げていただくことで、計画的早期発注を実現させる。					

PLAN(計画)

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 7,686 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	
事務量	① 人工数	0.21	0.28	0.28	0.28
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,179	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	1,657	2,142	2,010	2,010
事業費	直接事業費	82,125	106,594	33,244	50,000
	人件費	1,657	2,142	2,010	2,010
	合計	83,782	108,736	35,254	52,010
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	22,474	38,000	900	1,000
	地方債				
	その他	0	3,500	12,600	5,000
	一般財源	61,308	67,236	21,754	46,010
合計	83,782	108,736	35,254	52,010	

事業費計画

(千円)

区分/年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
目標	82,125	106,594	33,244	50,000	50,000
実績	81,561	105,124			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
水路補修	件	20	20	20	20
		26	16		
草刈り・伐採	件	5	5	5	5
		8	6		
ため池補修	件	3	3	3	3
		5	7		
農地補修	件	2	2	2	2
		3	5		
水門・井堰補修	件	5	5	5	5
		7	7		
現場立会	回	35	35	35	35
		49	42		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 9,318 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度決算	2 年度予算	2 年度決算	3 年度予算	
事務量	① 人工数	0.21	0.28	0.28	0.28
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,652	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	1,657	2,142	2,142	2,010
事業費	直接事業費	81,561	106,594	105,124	33,244
	人件費	1,657	2,142	2,142	2,010
	合計	83,218	108,736	107,266	35,254
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	22,474	38,000	21,510	900
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	3,500	3,360	12,600
	一般財源	60,744	67,236	82,396	21,754
合計	83,218	108,736	107,266	35,254	

実施備忘録

CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	笠井 駿
------	-----	------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ← 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	A
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	A
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

本事業は農業者の利便性・安全性・安定した生産の向上に大きく資する事業であり、管理者である町が積極的に関与し事業進捗を図る必要性がある。事業実施にあたっては地元要望を取り入れ、有効性と効率性の向上を図った。公平性・透明性については、施工対象が原則町管理施設であること、実施に有効な補助事業がないことから上記評価とした。
また広報活動については、HP・広報の活用はないが、地元農区への連絡・相談や、看板等による周知を充分に行ったため問題はないと考える。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

本事業の対象が、水田に供する施設が多いことから、要望があつてからの工期確保が難しいことが多々あるため、即現場確認・早期発注を心がけた結果、すべての案件で要望期限内の完了を達成できた。
今後の課題としては、修繕要望対象が、個人所有地か町有地かの線引きの基準を設ける必要がある。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	阿部 桂介
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？ <input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。 <input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。 <input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。 <input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4 5 5 4	A
2. 町が実施する必要があるか？ <input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。 <input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。 <input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4 5 4	A
3. 実施内容は適切か？ ①有効性 <input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。 <input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。 <input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5 4 4	A
②効率性 <input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。 <input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5 4 4	A
③公平性・透明性 <input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。) <input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。 <input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4 5 3	B

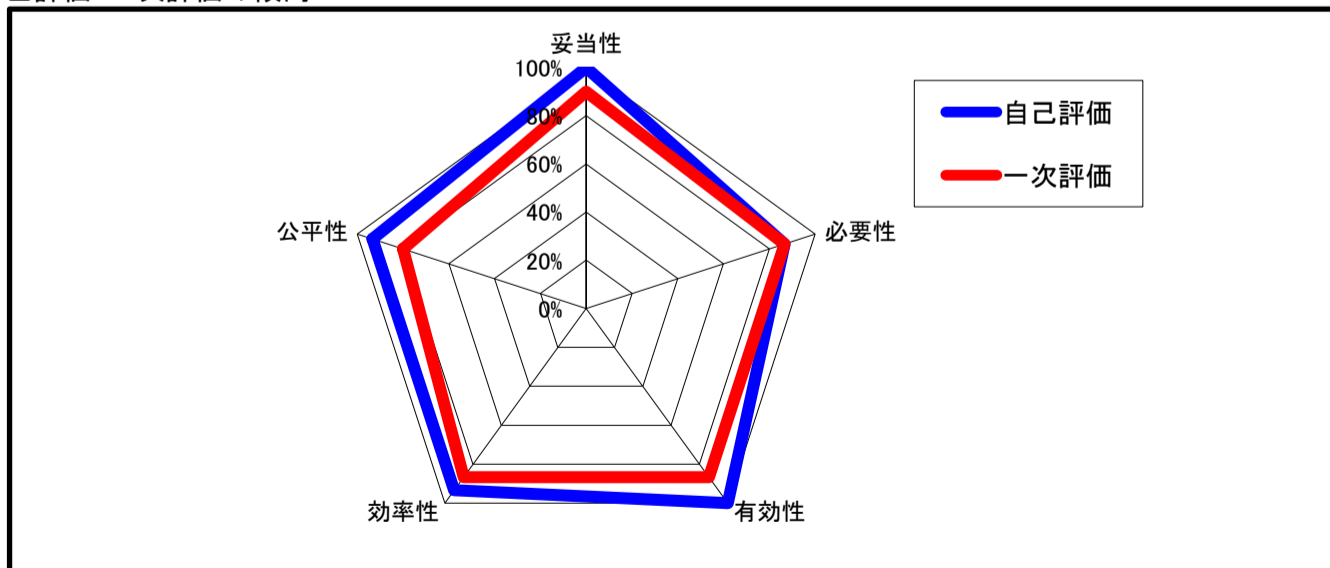
今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

中山間に位置する当町の農地は水吐けが悪く畑作よりも水稲作に適しており、水田は田園環境の保全や大雨の際に調整池としての役割や水を張ることによる気温上昇防止効果など災害防止に寄与しており、近年は水田の価値が見直されている。そのため農業用水の取水施設(水路・水門・ため池)の維持管理は必要不可欠であり、また都市化に伴い、住宅地の中を農業用水路が走っている箇所も多く、水路の傷みによる漏水や水門の開閉不能により通水を阻害する事は水路からの越水に繋がり、住宅の床下浸水を起こす危険性が高くなる。また溜め池堤体の老朽化や損傷は豪雨による決壊を起こす危険性があり、防災の観点からも施設の適切な維持管理は必要と考える。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

久芳 義則

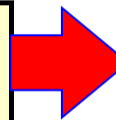
- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

農業及び地域を守る上で必要不可欠である。計画に沿った改修、苦情要望への対応を適切に実施することで、営農意欲向上及び地域集落内の保全に努める。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

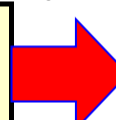
- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会で評価する。
月 日
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり直し、
月 日
までに提出すること。

評価終了
 外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.6

外部評価

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		<p>外部評価委員の意見</p>
----	--	------------------

経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		<p>経営者会議の結果</p>
----	--	-----------------

令和 4 年度予算要求事項(今後の取り組み)	
------------------------	--